

流山市行財政改革審議会

会 長 浅 井 昌 之 様

流山市長 井 崎 義 治

## 諮 問

本市が、今後、より一層行財政改革を推進していくため、下記の事項について、意見を求めます。

### 記

1 新行財政改革実行プランの進捗状況等について、貴審議会からの意見を求めます。

本市では、平成17年度から5か年間で徹底した行財政改革を実行し、市民満足度を高めるために、新行財政改革実行プランを実践しています。

そして、新行財政改革実行プランの進行管理については、平成17年11月10日付けで貴審議会から提出された「今後の行財政改革に関する進行管理等について」(建議)でも触れられているとおり、「進捗度・実施状況・成果などの評価が、庁内関係者の自己採点に陥らないこと」、更には「計画年次にこだわらず、スピードを上げて実行すること」などを厳守する必要があると考えています。

そこで、新行財政改革実行プランの進捗状況等について、貴審議会からの意見を求めます。

2 行政評価の妥当性・的確性等について、外部評価として、貴審議会からの意見を求めます。

本市では、行政評価制度を事務改善だけでなく総合計画の策定や予算編成など、市政運営の中核となるツールとして活用しています。

また、平成18年度からは、行政評価制度の透明性・信頼性を向上させるとともに、市民にとってより開かれた制度とするため、外部評価を実施し、その結果について公表しています。

そこで、市が行った行政評価の妥当性・的確性等について、外部評価として、貴審議会からの意見を求めます。